

土木學會誌

第二十八卷 第四號

目 次

	頁
會務報告	23
論說報告	
河相論 主として河相と河川工法との關聯性に就ての研究(其の四)……正會員 安藝 皎一	323
重力堰堤内部應力計算法の一考察……………正會員 村 幸雄	357
討 議	
軌條に作用する横壓力……………正會員 星野 陽一	399
同 上……………著者 正會員 千秋 邦夫	403
彙 報	
ドイツに於ける堰堤に關する發明(4)……………正會員 吉藤 幸朔	411
抄 錄……………	423
特許紹介……………	438
圖書雜誌……………	441
土木防空資料……………	卷末

昭和 17 年 4 月

土 木 學 會

昭和十二年九月十日第三種郵便物認可
昭和十七年三月二十五日印刷納本
昭和十七年四月一日發行

(毎月一回一日發行)

土木學會誌

第二十八卷
第四號

寄稿に関する注意

1. 用紙 成るべく本會の原稿用紙を使用され度し。原稿用紙は御請求次第御送り致します。
 2. 頁數 頁數は本會の本會誌 15 頁(原稿用誌 90 枚)以内とされ度し。若し前記頁數を超過する場合は登載をお断りすることがあります。
 3. 文體 文體は**文章的口語體**とす。本文に重要な關係のない前置、挨拶等は省く事。この方針に基き適當の字句の修整、短縮を行ふことがありますから御了承あり度し。
 4. 書體 横書とし、假名は平假名、數字は算用數字、ローマ字は**文部省制定ローマ字**を使用され度し。歐字は特に明瞭に認められ度し。例へば n と u , u と v , r と v , a と α , r と γ , d と δ , その他 C と c , K と k , O と o 等頭字と小字とを判然たらしむる事。
 5. 數字名數 數字は 3 桁毎に間隔をあげる事。名數は次の如く書き括弧内の如く書くを避けること。
例へば
35 錢 (三十五錢), 13.56 圓 (十三圓五十六錢), 1~4 時間 (一時間乃至四時間),
88 326 t (八萬八千三百二十六吨), 昭. 14. 1. 1. (昭和十四年一月一日),
m (米), m^3 (立方米), kg (珔), 83.4 尺 (八丈三尺四寸)
 6. 用語 用語は本會制定用語に依られ度し(本會制定用語は本會發行の土木工學用語集參照)。
コンクリートは片假名で記し漢字を用ひざること。
 7. 圖表 (1) 圖表は圖-1, 表-1 等と書き圖表題を記すこと。
(2) 複雑なる表の如きは成るべく**グラフ**にて示す事。
(3) 圖面はその儘縮寫し得る様に**トレーシングペーパー**, **オイルペーパー**, **トレーシングクロス**等とすること。
(4) 圖表は凡て墨色を用ひインキ類或は採色を施さざる事。
(5) 方眼紙は青罫のものを用ひ(黄色, 赤色の罫は使用せざる事)縦横線を必要とする部分には豫め墨線にて之を描き置くこと。
(6) 圖表の文字數, 字は特に大きく書かれ度し, 縮寫の標準は 1/2~1/5 程度を以て縮寫後の文字の大きさを約 2mm 程度となる様され度し。
(7) 圖表類は版の都合上かなり汚損するものと豫め御含み下され度し。
 8. 寫眞 寫眞は特に明瞭なるものを送られ度し。
 9. 其の他 (1) 論說報告は邦文に限る。
(2) 講演及論說報告には必ず英文表題及邦文要旨並に著者の職名勤務所名を添附され度し。
- 附記 (1) 論說報告, 彙報, 時報, 抄録及工事寫眞にして掲載せる分には薄謝を呈します。
(2) 講演, 論說報告の各欄に掲載の分には別刷 30 部を寄稿者に贈呈致します。尙 30 部以上御希望の向には豫め御通知ある場合に限り實費にて御要求に應じます。

會員轉居轉勤の場合の御注意

御轉居又は御轉勤の場合は即時明細に御通知下さる様御願ひ致します。

會費納付に就き御注意

會 費	會員種格	會費年額	第 1 期分	第 2 期分
			(1 月~6 月)	(7 月~12 月)
	正 會 員	金 12 圓	金 6. 圓	金 6 圓
	准 會 員	金 9 圓	金 4.50 圓	金 4.50 圓
	學生會員	金 6 圓	金 3 圓	金 3 圓

新入會者は月割計算とす。

納 期 第 1 期分：3 月 第 2 期分：9 月

納付方法 振替用紙をお送り致しますから旅行等にて御不在の場合でも拂込に支障なき様御配慮願ひます。

振替貯金の御拂込は振替口座東京 16828 番へ願ひます。

支那方面其他振替貯金を取扱はざる地に居住せらるゝ會員は爲替その他の方法に依り御送金を願ひます。

會費一時納付の御豫定の場合は豫め御通知を願ひます。

會誌未着の場合の御注意

會誌は毎月 1 日に發行し洩れなく配布致しますから、未着の場合には一應本會に御照會願ひます。

發行後相當日數経過しての御申越は時に残部皆無となり再配布不可能の場合があります。